おやばと

発行所
公益社団法人自衛隊家族会
〒162-0845
東京都新宿区
市谷本村町5-1
(TEL)03-5227-2468
(FAX)03-5227-2473
購読料１ヶ月一部110円
ホームページ
http://www.jkazokukai.or.jp/
メールアドレス
jkazokukai@jkazokukai.or.jp

主な記事

◇防衛力の抜本的強化に向けて・自衛隊家族会総会　1面
◇回想「独空軍との共同訓練」　2面
◇論壇「広島G7サミットの成果と今後の課題」　3面
◇特集「防衛省・自衛隊の衛生（全般）」　8面
米国事情（第40回）　❷面
自衛隊の学校（第25回）、美佐の新国防論、きずな　❸面
歌壇・俳壇、健康の扉　❻面
シニアの鉄人「遺言・相続の専門家から（1）」　❼面
シリーズ企画　家族会長等奮戦記　教育隊学生からのメッセージ　❽面

防衛力の抜本的強化に向けて
防衛力の中核となる自衛隊員の募集活動本格化

防衛力の抜本的強化の初年度である令和5年度、防衛力の中核となる自衛隊員の募集活動は非常に厳しい状況に直面しています。浜田靖一防衛大臣は、今年2月から行われている「防衛省・自衛隊の人的基盤の強化に関する有識者検討会」において「人」が防衛力強化の重要な柱であると強調しています。6月上旬からウクライナ側が大規模な反転攻勢を開始するなど、激動する国際情勢。わが国を取り巻く厳しい安全保障環境に対応するための国内の防衛基盤の強化が求められる中、自衛隊員の募集環境はより厳しさを増しています。このような中、7月1日から高校3年生に対する募集活動が解禁となり、自衛隊員の募集活動はより一層本格化しました。

全国地方協力本部長等会議

6月20日、陸上幕僚長主催の全国地方協力本部長等会議がホテルグランドヒル市ヶ谷で開催されました。

森下泰臣陸上幕僚長は、訓示で「非常に厳しい募集環境であるが、防衛力の抜本的強化において重要なものは『人』であり、情熱・熱意をもって人材を確保することが必要である。その第一線にある地方協力本部は、創意をもって、任務の完遂に向けて取り組んで貰いたい」と述べました。

なお、陸上幕僚監部によると令和4年度の自衛官候補生の採用は、募集目標に大きく届かなかったとのことです（令和3年度は86%）。

また、5年度は、コロナ禍の日常が収束して就職活動における求人倍率がさらに向上し、令和4年度以上に厳しい募集状況になっているとのことです。

「所用の隊員を確保」と訓示する森下泰臣陸上幕僚長（陸幕提供）

人的基盤の強化に関する有識者会議

防衛省は、昨年12月に策定された「国家安全保障戦略」等に定められた人的基盤の強化を着実に実現するため、本年2月から6月まで5回の有識者会議を実施しています。

6月28日の第5回会議では「自衛隊員の人材確保など防衛省・自衛隊の人的基盤の強化に資する施策について議論が行われました。また、7月に予定する第7回会議において、防衛大臣への報告文書について説明する予定です。

令和4年度地方協力本部長表彰

6月20日、令和4年度地方協力本部表彰式が防衛省で行われ、埼玉、香川、鹿児島の各地方協力本部に井野俊郎防衛副大臣から第1級賞状が授与されました。

なお、当日、自衛隊函館地方協力本部など14の地方協力本部に陸幕長から第2級賞状が授与されました。

表彰部隊は次の通り。

令和4年度地方協力本部表彰

◇第1級賞状（防衛大臣）
自衛隊埼玉地方協力本部
自衛隊香川地方協力本部
自衛隊鹿児島地方協力本部

◇第2級賞状（陸上幕僚長）
自衛隊函館地方協力本部
自衛隊岩手地方協力本部
自衛隊秋田地方協力本部
自衛隊群馬地方協力本部
自衛隊神奈川地方協力本部
自衛隊新潟地方協力本部
自衛隊福井地方協力本部
自衛隊愛知地方協力本部
自衛隊大阪地方協力本部
自衛隊奈良地方協力本部
自衛隊島根地方協力本部
自衛隊高知地方協力本部
自衛隊福岡地方協力本部
自衛隊宮崎地方協力本部

鹿児島、埼玉、香川（左から）の自衛隊地方協力本部に井野俊郎防衛副大臣から第１級賞状を授与（陸幕提供）

浜田防衛大臣、国際会議で同志国との連携を強化

浜田靖一防衛大臣は、6月2日から4日の間、シンガポールを訪問し、同国で開催された第20回IISS（英国国際戦略研究所）、アジア安全保障会議（シャングリラ会合）に出席しました。

浜田防衛大臣は会議で「アジアの進展する海洋安全保障秩序」と題するスピーチを行うと共に、各国の国防大臣等との会談を行いました。

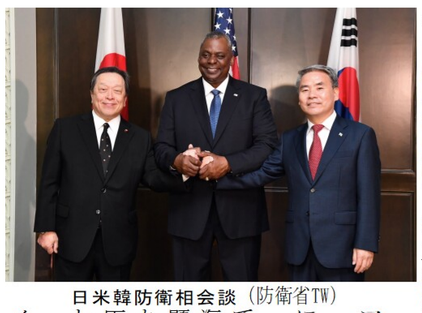
この間、日米韓（ロイド・オースティン米国国防長官およびイ・ジョンソプ韓国国防部長官）および日米豪（オースティン米国防長官およびリチャード・マールズ豪国防大臣）の3カ国防衛相会談と共に、初めての日米豪比（オースティン米国防長官、マールズ豪国防大臣およびカリート・ガルベス比国防大臣代行）防衛相会談を行いました。

2国間では、3年6カ月ぶりとなる日韓防衛相会談を行い「日韓・日韓米防衛協力推進の重要性で一致すると共に、日韓防衛当局間でも一層緊密に意思疎通していくことを確認した」としています。

また、李尚福中国国防部長とも会談を行い「尖閣諸島周辺海域を含む東シナ海情勢等について、改めて強い懸念を伝達し、同時に、懸念があるからこそ率直な意思疎通が必要である旨を述べ、両大臣は今後も対話を継続していくことで一致した」としています。

その他、レズニコフ・ウクライナ国防相等との会談を行っています。

なお、米国のオースティン国防長官は、会議に先立ち日本を訪問し、防衛省で浜田防衛大臣との日米防衛相会談を行いました。


日米韓防衛相会談（防衛省TW）

増田会長式辞（全文）

皆さんこんにちは。

自衛隊家族会の会長を務めさせていただいております増田好平です。

本日は、非常に暑い日となっており、梅雨時のうっとうしさとはうって変わっています。天候も不順が続く中、気温は既に30度を超えており、過ごしにくい日々が続いています。

司会の今井業務担当からもご紹介がありましたが、幸いにもコロナの状況は落ち着きつつあります。過去数年間は、このような対面の機会を設けることも難しい環境が続いていましたが、昨年の新任会長等研修会を皮切りに、家族会の活動も徐々に日常に戻りつつあります。

しかしながら、この数年間のコロナの影響により、私たちの生活も大きく変わりました。特にテレワークは予想以上に広まり、今後も日常生活の一部として定着することになると思います。

このような状況下において、わが国、とりわけ自衛隊を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっています。昨年のロシアによるウクライナ侵略以降、安全保障や防衛に関わる環境に大きな影響が及んでいます。

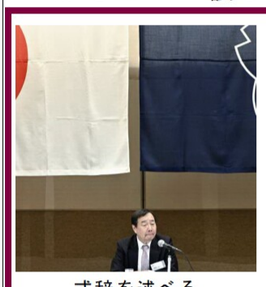
昨年改訂された所謂「三文書」は、一般的にはGDP比2%や反撃能力に関する話題が中心となっていますが、私たち家族会にとっては、関係団体との連携を含めた家族支援の拡充といった施策が国家防衛戦略や防衛力整備計画に盛り込まれたことが注目されます。

また、後ほど防衛省からもこれらについての説明があります。このようなことは画期的なものと言ってもよいと思います。

限られた時間ではありますが、今日もこのような背景を踏まえた上で、有意義な議論が行われることを期待しています。皆さまからの率直なご意見をお聞きすることができれば幸いです。

簡単ではありますが、私のごあいさつとさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年6月13日
公益社団法人　自衛隊家族会
会長　増田　好平


式辞を述べる増田好平新会長

自衛隊家族会総会・表彰式・意見交換会
令和４年度事業報告など３議案を承認
理事会で大宮英明理事を新副会長に選出

（公社）自衛隊家族会は6月13日、ホテルグランドヒル市ヶ谷において「令和5年度定期総会」および「第2回理事会」を開催すると共に会の活動に功績のあった方々の表彰を行いました。

総会

総会には全国から各県家族会会長、理事、監事をはじめ運営委員などの代表者84人が出席しました。

総会の冒頭、増田好平会長は「わが国、とりわけ自衛隊を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっています」「昨年改訂された所謂『三文書』は、一般的にはGDP比2%や反撃能力に関する話題が中心となっていますが、私たち家族会にとっては、関係団体との連携を含めた家族支援の拡充といった施策が国家防衛戦略や防衛力整備計画に盛り込まれたことが注目されます。このような背景を踏まえた上で、有意義な議論が行われることを期待します」とあいさつしました。

令和4年度自衛隊家族会事業報告、会計報告などの承認および佃和夫理事の後任として新たに大宮英明（三菱重工㈱相談役）氏を、また新たに湯浅悟郎（元陸幕長）氏、山村浩（前海幕長）氏、井筒俊司（前空幕長）氏の理事就任を承認しました。

総会の会場全景

表彰式

表彰式においては、総合表彰の部で最優秀賞に鳥取県、優秀賞に神奈川県、栃木県が、会勢拡大優秀賞などに新潟県など計12都県が表彰されました。

続く個人表彰では、福谷前広島県家族会長など4人が表彰されました（関連記事7面）。

理事会

総会後に開かれた理事会において大宮英明新理事が副会長に選出されました。

続いて、3つの県家族会長の承認が行われました（下表参照）。

新任副会長・理事
大宮　英明

新任理事
湯浅　悟郎（元陸上幕僚長）
山村　浩（前海上幕僚長）
井筒　俊司（前航空幕僚長）

新任県家族会長
神奈川県　中條　祐介
長野県　山東　知二
長崎県　前川　要次

意見交換会

17時半から開催された意見交換会には、井野俊郎防衛副大臣、家族会顧問の中谷元衆議院議員、佐藤正久参議院議員、そして事務次官、統合幕僚長、陸・海・空幕僚長はじめ防衛省・自衛隊幹部の皆さまにご参加いただき、各県家族会代表者合わせて約120人の意見交換が終始和やかな雰囲気で行われました。

意見交換会の開始に当たり、増田好平会長の開会あいさつに続き、井野俊郎防衛副大臣からごあいさつを、吉田圭秀統合幕僚長から乾杯のご発声をいただきました。

会場では、現職隊員等と意見交換したり、防衛副大臣、統幕長、各幕僚長や中谷、佐藤家族会顧問らと記念撮影をする姿が多く見られました。

意見交換会は、荒木肇（公社）自衛隊家族会副会長の中締めで幕を閉じました。

理事会の議長を務める増田会長

意見交換会であいさつする井野防衛副大臣

陸自ヘリ殉職搭乗員の葬送式

沖縄県宮古島付近で4月6日に発生した陸上自衛隊ヘリコプター事故で殉職した坂本雄一陸将・前第8師団長をはじめとする10人の葬送式が、6月18日、健軍駐屯地（熊本市）で西部方面総監・山根寿一陸将を執行者として行われました。

岸田文雄総理大臣は、弔辞において「南西防衛の要衝で、強い覚悟と責任感をもって、職務の遂行に全身全霊を捧げていた隊員を失ったことは、わが国にとって大きな痛手であり、無念でなりません」「そのご遺志を受け継ぎ、国民の命と暮らしを断固として守り抜き、世界と地域の平和と安定に貢献するために全力を尽くすことを、自衛隊の最高指揮官として、改めてここに誓います」と述べました。

葬送式には、ご遺族とともに、浜田靖一防衛大臣、小野田紀美防衛大臣政務官、吉田圭秀統合幕僚長、森下泰臣陸上幕僚長、衆参の国会議員などが参列しました。

◇　◇

殉職された10人の方々のご冥福とご遺族の皆さまに心よりお悔やみを申し上げます。

（自衛隊家族会一同）

弔辞を述べる岸田総理大臣（官邸HP）

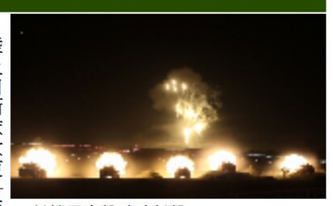
富士総合火力演習　本年度から一般公開中止

陸上自衛隊は東富士演習場で「富士総合火力演習」と呼ばれる国内最大の実弾射撃訓練を行い、浜田靖一防衛大臣も視察しました。

訓練では、昼夜の2部構成で統合作戦を展示し、対艦戦闘や地上部隊による敵の着上陸侵攻阻止、水陸両用・空挺作戦など、撃破までの一連の作戦行動を実践しました。

約3400人の自衛隊員が参加し、戦車や装甲車68両、火砲71門などの装備品も使用されました。

今年からは一般公開を中止し、代わりにインターネットでのライブ配信が行われました。


対機甲突撃破砕射撃（富士学校TW）

陸海空自衛官募集
【自衛官募集ホームページ】
http://www.mod.go.jp/gsdf/jieikanbosyu/

防衛省共済組合直営施設　ホテルグランドヒル市ヶ谷
組合員限定！ご家族でご利用ください！
KKRの割引券で
グラヒルをお得にご利用ください！
KKR Hotels & Resorts で利用できるお得な割引券がグラヒルでもご利用いただけます！
ご宴席・ご宴会
ご利用期間　令和5年 6/1(木)～7/31(月)
KKRご宴席ご会食割引 ¥1,000
国家公務員共済組合 組合員限定
お得なプランの詳細はこちら（特設ページ）
ご宿泊
ご利用期間　令和5年 7/1(土)チェックイン～9/30(土)チェックアウトまで
18歳までのお子様同行でさらにお得に！
夏のKKR宿泊割引2,000円
※使用条件・詳細はグラヒルの特設ページからご確認ください。※割引券はグラヒルの特設ページから印刷しご利用ください。
HOTEL GRAND HILL ICHIGAYA
〒162-0845　東京都新宿区市谷本村町4-1
TEL：03-3268-0111（代表）　https://www.ghi.gr.jp

（公社）自衛隊家族会
募集協力強調期間　今月より開始